



2023年度 乳幼児メディアアドバイザー 講座

今や0歳児から触れていることも珍しくはない「メディア」(テレビ・DVD・タブレット・スマホ・ゲーム・ゲームなどの電子映像メディア)。便利なインターネット・スマホなどですが、乳幼児とメディアとの付き合い方や影響については多くの保育者が疑問を持たれているのではないのでしょうか？

メディア漬けの結果と思われる子どもたちの発語の遅れや様々な実体験の不足による育ちのもつれ、注意欠如や多動が気になるのも現実です。様々な視点から乳幼児とメディアについて学び、実践へとつなげませんか？

乳幼児期に必要な発達の話、またメディアによる発達・眼・身体・コミュニケーションへの影響、メディア依存について学び、子どもとメディアとの関わり方、保護者へのかかわり方など多方面から学ぶ1日講座です。

【受講資格】 子どもとメディアに関心のある方や保育関係者

【定員】 100名 (先着順)

【受講料】 10,000円 (資料代等含む)

【日時・場所】 熊本 (くまもと新都心プラザ)

2023年8月27日(日)9:30~17:00

九州大谷短期大学 10月22日(日)9:30~17:00

ぶろほ教室 12月3日(日)9:30~17:00

主催：NPO法人 子どもと保育研究所ぶろほ

資格認定：NPO法人 子どもとメディア

乳幼児メディアアドバイザー資格(講演者として活動)認定には資格認定費用とNPO子どもとメディアの初年度協力会員会費合わせて5,000円が必要です。



時間	テーマ	内容	担当
1 9:30~11:00	乳幼児期の発達とメディア	乳幼児期の発達において必要な体験と愛着形成。そこにおいてメディア接触がどのような影響を及ぼしているのか？メディア漬けによってもたらされる障害事例も含めて紹介する。	山田
2 11:10~12:10	子どもの周辺メディアの現状	①子ども番組 ②動画サイト ③ベビー・教育アプリの現状を知り、その刺激や暴力性、危険性などを知る。	原
3 13:00~14:30	体験ワークと保護者対応	子ども用アプリや子ども番組を実際に視聴して「何でいけないんですか？」という親に対してどう応えるのかをワークで考える。	山田・原
4 14:40~15:30	メディアに替わる体験	メディアで欠ける体験を親子の間で取り戻すための支援として、タッチケア&わらべうたや絵本の読み聞かせを紹介する。	山田
5 15:40~16:40	社会変化との関係から	保育の中でできる脱メディア対策、様々な地域での実践も紹介する。	原
6 16:40~17:00	登録・資格申請について	乳幼児メディアアドバイザーとして登録する方への事務手続き。	子どもとメディア

【お申し込み方法】



申込フォーム

または下記メールアドレス
かお電話で♪

講師



山田 真理子
子どもと保育研究所ぶろほ所長
子どもとメディア 代表理事
原 陽一郎
筑紫女学園大学教授
子どもとメディア 専務理事



お申込み・お問い合わせ：NPO法人 子どもと保育研究所ぶろほ

Tel&Fax 050-1356-3923

E-mail office@pro-ho.jp

HP

